

2020年5月20日

各位

東京海上ホールディングス株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目2番1号
(コード番号 8766 東証 第一部)

東京海上グループの2020年度年初計画（修正純利益ベース）および2019年度実績について

東京海上ホールディングス株式会社（取締役社長 小宮 暁）は、2020年度の利益計画（修正純利益ベース）について、未定とすることといたしましたのでお知らせいたします。

1. 2020年度のグループ全体の利益（修正純利益）および事業別利益

2020年度の利益計画については、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う影響額を現時点で合理的に算定することが困難なため、未定といたします。また、2020年度の事業別利益の年初計画につきましても、現時点で合理的に算定することが困難であるため、未定としております。

2. 2019年度のグループ全体の利益（修正純利益）

2019年度の修正純利益の実績につきましては、海外保険や国内生保で増益したことにより前期対比+57億円の2,867億円となりました。

(単位：億円)

	2017年度 実績	2018年度 実績	2019年度 修正予想	2019年度 実績
修正純利益	3,414	2,809	3,050	2,867
修正純資産	39,494	39,247	38,330	35,020
修正ROE	8.6%	7.2%	8.0%	8.2%

グループ全体の利益・ROEは、企業価値を的確に把握し、その拡大に努める観点から「修正純利益ベース」で定めます。

3. 2019年度の事業別利益

2019年度の事業別利益の実績につきましては、国内損害保険事業、国内生命保険事業、海外保険事業、金融・一般事業それぞれ259億円、▲703億円、1,795億円、53億円となりました。

(単位：億円)

事業ドメイン	2017年度 実績	2018年度 実績	2019年度 修正予想	2019年度 実績
国内損害保険事業	1,443	189	480	259
国内生命保険事業	984	▲1,586	▲360	▲703
海外保険事業	1,441	1,762	1,560	1,795
金融・一般事業	72	68	50	53

各事業別の利益は、それぞれの事業特性に照らした取り組み成果を適切に示す観点から、別添資料記載の各事業別利益のベースで定めます。

以上

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

経営企画部 マネージャー 平野 哲也 TEL 03-5223-3212 (東京海上日動広報部常駐)

修正純利益、修正 ROE、事業別利益について

1. グループ全体の指標

修正純利益^{※1}

$$\begin{aligned}
 \text{修正純利益} &= \text{連結当期純利益}^{\text{※2}} + \text{異常危険準備金繰入額}^{\text{※3}} + \text{危険準備金繰入額}^{\text{※3}} + \text{価格変動準備金繰入額}^{\text{※3}} - \text{ALM}^{\text{※4}} \text{債券・金利スワップ取引に関する売却・評価損益} \\
 &+ \text{のれんその他無形固定資産償却額} - \text{事業投資に係る株式・固定資産に関する売却損益・評価損} - \text{その他特別損益評価性引当等}
 \end{aligned}$$

修正純資産^{※1}

$$\text{修正純資産} = \text{連結純資産} + \text{異常危険準備金} + \text{危険準備金} + \text{価格変動準備金} - \text{のれんその他無形固定資産}$$

修正 ROE

$$\text{修正 ROE} = \frac{\text{修正純利益}}{\text{修正純資産 (平均残高ベース)}}$$

2. 事業別利益^{※1}

(1)損害保険事業

$$\begin{aligned}
 \text{事業別利益} &= \text{当期純利益} + \text{異常危険準備金等繰入額}^{\text{※3}} + \text{価格変動準備金繰入額}^{\text{※3}} - \text{ALM}^{\text{※4}} \text{債券・金利スワップ取引に関する売却・評価損益} \\
 &- \text{政策株式・事業投資に係る株式・固定資産に関する売却損益・評価損} - \text{その他特別損益評価性引当等}
 \end{aligned}$$

(2)生命保険事業^{※5}

$$\text{事業別利益} = \text{EV}^{\text{※6}} \text{の当期増加額} - \text{増資等資本取引}$$

(3)その他の事業 … 財務会計上の当期純利益

- ※1 各調整額は税引き後
- ※2 連結財務諸表上の「親会社株主に帰属する当期純利益」
- ※3 戻入の場合はマイナス
- ※4 ALM = 資産・負債総合管理。ALM の負債時価変動見合いとして除外
- ※5 一部の生保については(3)の基準により算出（利益については本社費等を控除）
- ※6 Embedded Value の略。純資産価値に、保有契約から得られるであろう利益の現在価値を加えた指標。